



公開委員会のお知らせ



テ ー マ : 「自動車材料の最新動向」

- 日 時 : 2015年2月24日(火) 10:00~12:00
会 場 : 公益社団法人自動車技術会 第1会議室
住 所 : 〒102-0076 東京都千代田区五番町10番2号 五番町センタービル4階
交 通 : JR・地下鉄 市ヶ谷駅から徒歩5分
地 図 : <http://www.jsae.or.jp/01info/org11.html#MAP>
主 催 : 公益社団法人自動車技術会
企 画 : 材料部門委員会
受 付 定 員 : 10名(材料部門委員会 委員除く)
参 加 費 : 無料
申 込 締 切 日 : 2015年2月10日(金)
※ 先着順。定員になり次第締め切ります。
申 込 方 法 : 下記 WEB サイトよりお申し込み下さい。
⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0008>
- お問い合わせ : 公益社団法人自動車技術会 出版・技術グループ 岩田
E-mail : tech@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

*****プログラム(公開内容)*****

10:00~10:40 鉄鋼WG

「超高強度鋼板の破断予測技術」

相藤 孝博氏(新日鐵住金株式会社)

自動車の衝突シミュレーション精度向上を目的として、超高強度鋼板を含む鋼板のスポット溶接部破断および材料破断を予測するソフトを開発した。Preソフトを並行して開発することで使い勝手改善、機能拡張、破断予測精度向上に取り組んだ。一例としてハット部材での破断予測結果を紹介する。

10:40~11:20 軽金属WG

「異形連続鋳造材を用いたアルミニウム鍛造用合金の開発」

角 慎一郎氏(日本軽金属株式会社)

6xxxアルミニウム合金は時効析出相による強化と亜結晶粒による強化を組み合わせることで強度向上を図ることが出来る。その亜結晶粒は熱間による塑性加工中に生成される。本報告では熱間鍛造

中に亜結晶粒を安定して生成させるために、異形連続鑄造材を素材に用いた例を報告する。

11：20～12：00 化成WG

「Leona™ ガラス繊維強化ポリアミドの長期耐熱老化性向上技術」

奥村 知世氏（旭化成ケミカルズ（株））

益々耐熱性・信頼性要求の高まる自動車部品の金属代替材料として、使用環境温度150℃～230℃において高い耐熱老化性を示す、Leona™ ガラス繊維強化ポリアミドの高耐熱グレードを開発した。本講演では、独自の熱安定剤設計による開発材の優れた材料特性について紹介する。

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

* * * * *

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まれた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>